

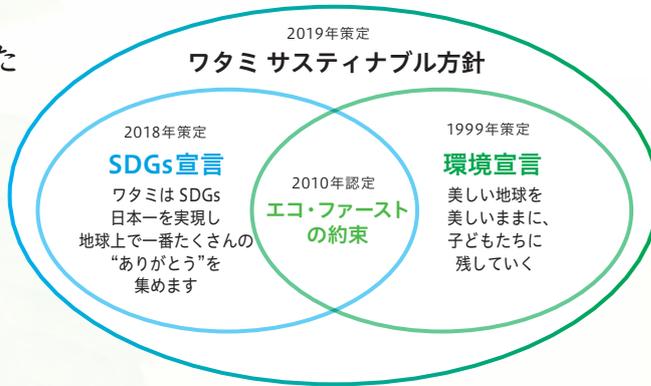
ワタミ サステイナブル方針

2024年9月1日

ワタミ株式会社
代表取締役会長兼 社長 CEO

渡邊美樹

ワタミグループは、
ワタミモデル(再生可能エネルギーを利用した
循環型6次産業モデル)を通じて
外食事業、宅食事業、農業、環境事業、
海外事業、人材サービス業において、
経済的・社会的・環境的ニーズの充足、
従業員の幸せ、地域貢献などの持続可能な
企業活動で、SDGsを達成します。



方針
1

持続可能な企業活動に関わる法律・条令、ステークホルダーと締結した協定、合意、エコ・ファーストの約束、イニシアティブ等を確実に遵守し、お客様ならびに一般市民・行政機関、お取引先業者様とのパートナーシップをとり、持続可能な社会の実現に努めます。

方針
2

全従業員が持続可能な社会への関心を持ち、サステイナブルマネジメントシステムを理解し、正しく運用することにより、汚染の予防、環境保護、並びに持続可能な開発目標(SDGs)を推進し、継続的な改善に努めます。

方針
3

持続可能な社会を目指したサステイナブル目標を設定し、事業活動を通じてその達成に努めます。

SDGsを実現するための推進体制



- 脱炭素社会の実現に向け、省エネ・再生可能エネルギーの導入により、GHG(温室効果ガス)排出削減を推進し、更に森林再生・有機農業拡大によるGHG吸収により、カーボンニュートラルを推進します。
- 循環型社会の実現に向け、廃棄物の発生抑制と資源循環を推進し、サーキュラーエコノミーを推進します。
- 自然共生社会の実現に向け、ネイチャーポジティブを本業を通して推進し、生物多様性保全活動を推進します。
- 持続可能な社会の構築を目指し、社内外でSDGs達成のための教育を推進します。